

■ 「効果の見える治水事業」

うちひらがたに
愛媛県 内平ヶ谷川 広域河川改修事業

『愛媛県宇和島市三間町宮野下 洪水から人命・財産を守る』

やまだ やすはる
愛媛県南予地方局建設部長 山田 康晴



■ 事業の概要

内平ヶ谷川は、愛媛県西南部・南予圏域の中核都市である宇和島市北部の三間町中心部に位置する全長4,300mの河川で、市街地を流下し背後には人家や農地が集積しています。三間町は南予地域における有数の米どころであり、当該河川は生活及び生産基盤の安定確保に重要な役割を担っています。

しかし、本河川は、老朽化した石積護岸が多く、河幅も狭小かつ河道の蛇行が著しいため、流下能力が過少となっています。それが原因で、過去に度々氾濫を引き起こしており、家屋等の浸水被害は深刻であることから、地元から早期の対策を求める声が高まっていました。

そのため、洪水から人命・財産を守るために、平成2年度に広域河川改修事業による護岸改修工事に着手し、平成24年度までに未改良区間L=760mの整備を完成させ、当地域における治水安全度の向上を図っています。

【事業概要】

事業期間 H2~28 (予定)

工事内容 護岸改良 1,500m

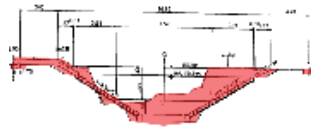
位置図



(→)内平ヶ谷川



標準断面図



洪水状況



改修後



田園風景と調和したまちへ



宇和島市長 いしばし ひろひさ
石橋 寛久

宇和島市は、愛媛県西南部に位置する約人口8万4千人の市です。西は宇和海に面し、三方を急峻な山々に囲まれ、河川流域の盆地や海岸沿いの狭小な平地などに市街地や集落が形成されています。

内平ヶ谷川の流れる三間地域には、龍光寺と仏木寺の2つの四国霊場をはじめ、優れた歴史・人文資源が分布しています。また市街地を取り囲むようにまとまりのある水田などの田園風景や里山・森林が広がっています。秋に開催しておりますコスモス祭りには、多くの観光客に訪れていただいております。美しい三間の風景を堪能していただいていると自負しております。

さて、市街地を流れる内平ヶ谷川は三間川の支流で、清流四万十川に合流して高知県へ流れています。古くから農業用水としてだけでなく、生活用水としても利用されており、米どころ三間に欠かすことのできない役割を果たしております。

しかしながら、河幅も狭く河道が蛇行しているため大雨時にたびたび氾濫し、市街地においては多大な浸水被害をもたらしております。また土砂災害も発生しており、そのため当市では平成19年度に土砂災害等の住民への周知を行うため、三間地区全戸へ土砂災害防災マップ（特別警戒区域及び警戒区域等を記入）を配布し、注意喚起を行ってまいりました。

地元の切なる要望を受け、平成2年度より県事業として広域河川改修事業に着手していただき、治水面だけでなく環境面にも配慮された安心・安全な河川に生まれ変わりました。県担当部局の長年にわたるご尽力に対しまして、市および地区関係者はたいへん感謝しております。

平成24年には四国横断自動車道が開通し、防災面では災害時における緊急輸送路としての機能を果たしております。また集客の面でも効果が表れ、三間を訪れる観光客は今後ますます増加していくことと思います。当市としましては「道の駅みま」を拠点として、魅力ある三間の歴史・人文資源や田園風景などをつなぐ観光ルートの整備などを進めていきたいと考えております。

その際、内平ヶ谷川を含む既成市街地と周辺の田園環境との調和を意識し、地域として秩序ある、防災面にも優れた「美しいまち」づくりの推進を図っていきたく思っております。



仏木寺



田園風景と里山